

外国語活動学習指導案

指導者 T1 高原 知世

T2 Cheryl Tan

- 1 学 年 第6学年3組 (29名)
- 2 単元名 I like my town. (We Can!2 Unit4)
- 3 単元について

本単元は、今年の8月から福山市に住み始めたばかりのALTに、自分達の町についてのポスターを作成し、紹介することを単元のゴールとして設定している。

本単元では、新出表現である“*We have ~./We don't have ~.*”を習得させるとともに、既習表現を活用して理由を加えさせることで、より詳しく自分の考えや気持ちを表現できるようにする。

また、ポスターの作成にあたっては、相手にとってわかりやすく魅力的なポスターにするために、やり取り等を通して音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の中から、どの表現を活用するか、どのような順番や配置で書くかを自分の意思で選択し、工夫できるようにする。これは、新学習指導要領の「書くこと」の言語活動例に示された「(エ) 相手に伝えるなどの目的をもって、名前や年齢、趣味、好き嫌いなど、自分に関する簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書く活動。」と合致する。

こうした言語活動を通して、自分の気持ちや考えを話したり書いたりして表現し、伝え合う力を養っていく。

本学級の児童は、昨年度より週に2時間の外国語活動を行っている。学習内容については、新学習指導要領に示されている内容を意識し、「書くこと」についても児童の実態に合わせて指導している。

10月に行ったアンケート調査では、「英語を書く時には、単語の間を空けるなど、英語の書き方のきまりを守って書いています。」という項目に対して93%の児童が肯定的に回答しており、英語を書く際の基本的なきまりについては、多くの児童に定着していると考えられる。しかし、「英語を読む時には、単語や表現の意味を考えながら読んでいます。」「英語を書く時には、単語を並べる順番を考えながら書いています。」の項目では、15%の児童が否定的に回答している。これらの結果より、意味や語順等に目を向けさせることが十分にできておらず、ただモデルを書き写すだけになっている児童もいると考えられる。また、「英語でやり取りや発表をする時には、自分の考えや気持ちなどを伝えていきます。」という項目では、肯定的回答が63%にとどまっていることから課題が大きいといえる。こうした現状を踏まえ、本単元では、単元のゴールにポスター発表を設定することで、「書くこと」についても相手に伝える目的を持たせ、練習的な活動ではなく自分の考えや気持ちを伝える言語活動として取り組ませられるようにする。さらに、やり取りと書く活動が関連付くよう、やり取りに十分に慣れ親しませてから、文字を見せ、その上で文字を書かせるという流れを意識することで、語の意味や語順に目を向けさせられるようにしていく。

4 単元目標

【コ】他者に配慮しながら、地域のよさなどについて伝え合おうとする。

【慣】地域のよさや願いなどについて自分の考えや気持ちを伝え合う表現に慣れ親しむ。

地域のよさや願いについて例を参考に書くことに慣れ親しむ。

【気】身の回りのものについて、文字とその音の関連に気付く。

5 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
① 他者に配慮しながら、地域のよさなどについて伝え合おうとしている。	① 地域のよさや願いなどについて自分の考えや気持ちを伝え合う表現に慣れ親しんでいる。 ② 地域のよさや願いについて例を参考に書くことに慣れ親しんでいる。	① 身の回りのものについて、文字とその音の関連に気付いている。

6 単元ゴール

コミュニケーションの 目的・場面・状況	福山市に住み始めたばかりの ALT に、自分たちの町のことを伝えるために、ポスターを作成して紹介する。
目指す児童の姿 (話すこと)	A : This is my town, Kannabe. Kannabe is nice! B : What do you have? A : We have a library. We can enjoy reading books. I like books. B : What do you want in your town? A : We don't have a big park. I want a big park. B : Why? A : I like baseball. I want to play baseball. B : I see. Thank you.
目指す児童の姿 (書くこと)	Kannabe is wonderful. We have a nice cafe. We don't have an amusement park. I want an amusement park. I like a roller coaster.

7 言語材料 (下線は新出表現, 語彙)

主な表現	主な語彙
<u>We have/don't have (a park).</u> <u>We can (see many flowers).</u> <u>We can enjoy [fishing/shopping/swimming] .</u> I want a (library). I want to [play/see/read/buy] (baseball). (Kannabe) is [good/nice/wonderful/fantastic] .	一般動詞 [enjoy/play/want/eat/have/see/buy] 形容詞 [nice /good/wonderful/exciting/fun] 施設名 [library/park/convenience store/station/aquarium/hospital/bookstore//amusement park/department store/swimming pool] スポーツ, 飲食物, 身の回りの物

8 単元計画

時	目標 (◆), 主な活動 (○), やり取り (★), 誌面上に記載【 】	評価規準・評価方法
1	<p>◆単元の見通しを持つとともに、町の中にある施設、ない施設、また欲しい施設を聞き取る。</p> <p>★Small Talk①道案内 (S↔S)</p> <p>★Small Talk②自分達の町のおすすめの施設 (S↔T)</p> <p>「ALT に自分達の町を紹介する」という単元の見通しを持つ。</p> <p>【Let's Listen①】 p 27</p> <p>★Small Talk③ p 26.27 の A～F の中で自分の好きな町とその理由</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>A : My favorite town is E. B : Why? A : I like sea. I want to enjoy swimming. It's fun. How about you?</p> </div>	<p>【慣①】</p> <p>行動観察, We Can 書き込み, 振り返りカード分析</p>
2	<p>◆自分達の町のよさについて聞いたり、言ったり、書いたりする。</p> <p>○Sound and Letters</p> <p>★Small Talk①Do you like Kannabe? Why? (S↔T)</p> <p>★Small Talk②自分たちの町にある施設とない施設 (S↔T)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>T : Do you have (a station)? S : Yes, I do./No, I don't. We have (a station). /We don't have (a station).</p> </div> <p>○ポイントゲーム</p> <p>【Let's Listen②】 p 28</p> <p>★Small Talk③What do you think of Kannabe? Why? (S↔T)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>A : Kannabe is (nice). B : Why? A : We have (a library). We can (read many books). B : That's good.</p> </div> <p>○Let's Read and Write 〈自分達の町について〉</p> <p>(Kannabe) is (wonderful).</p> <p>★Small Talk③What do you think of Kannabe? Why? (S↔S)</p>	<p>【慣①②】</p> <p>行動観察, ワークシート, 振り返りカード分析</p>
3	<p>◆自分達の町のおすすめの施設について理由を付けて言ったり聞いたりする。</p> <p>○Sound and Letters</p> <p>★Small Talk①指導者の出身地の紹介 (T↔T)</p> <p>★Small Talk②What do you have in your town? (S↔T)</p> <p>【Let's Listen③】 p 29</p> <p>○キーセンテンスゲーム</p> <p>We have (). We can enjoy ~ing.</p> <p>★Small Talk③自分達の町のおすすめの施設とその理由 (S↔T) → (S↔S)</p>	<p>【慣①, 気①】</p> <p>行動観察, We Can 書き込み, 振り返りカード分析</p>

	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>A : Kannabe is good. B : What do you have? A : We have (a library). We can enjoy reading books. I like books. B : That's good.</p> </div> <p>○Let's Read and Write <ALT に紹介したい施設> We have (the Kannabe honjin).</p>	
4	<p>◆自分達の町にあったらいいと思う施設について、言ったり聞いたりする。</p> <p>○Sound and Letters</p> <p>★Small Talk①自分達の町にある施設と欲しい施設 (T↔T) → (S↔T)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>A : Kannabe is good. B : What do you have? A : We have (a library). We can (enjoy reading books). I like (books). B : What do you want? A : We don't have (a zoo). I want (a zoo). I like (animals).</p> </div> <p>【Let's Watch and Think①】 p 29</p> <p>★Small Talk②自分達の町にない施設で、あったらいいと思う施設 (S↔T) → (S↔S)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>T : Do you have (a park)? S : Yes, I do. We have (a park). /No, I don't. We don't have (a big park). T : Do you want (a big park)? S : Yes, I do. I want (a big park).</p> </div> <p>★Small Talk③自分達の町のおすすめの施設とあったらいいと思う施設</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : Kannabe is (nice). B : What do you have? A : We have (a library). We can (enjoy reading books). B : What do you want? A : We don't have (a big park). I want (a big park). I want to (play baseball).</p> </div>	<p>【慣①, 気①】</p> <p>行動観察, We Can 書き込み, 振り返りカード分析</p>
5 本 時	<p>◆自分達の町にあったらいいと思う施設について、自分の伝えたいことに合わせて、例文を参考に書く。</p> <p>○Sound and Letters</p> <p>★Small Talk①ALT の出身地の紹介(T↔T)→ (S↔T)</p> <p>【Let's Watch and Think②】 (発表部分のみ)</p> <p>★Small Talk②自分の町の紹介 (S↔T) → (S↔S)</p> <p>○Let's Read and Write <自分達の町にあったらいいと思う施設> We don't have (a big park). I want (a big park).</p> <p>○WS に書いたものを紹介し合う。</p>	<p>【慣②, 気①】</p> <p>行動観察, ワークシート, 振り返りカード分析</p>

6	<p>◆自分達の町にあったらいいと思う施設について、理由を付けて言ったり聞いたり書いたりする。</p> <p>○Sound and Letters</p> <p>★Small Talk①自分の町について(T↔T)→(S↔T)→(S↔S) (あったらいいと思う施設の理由を膨らませる)</p> <p>【Let's Watch and Think②】</p> <p>★Small Talk②自分の町について (互いの紹介を聞き合い、友達の紹介を聞いたら、反応や感想を返す。)</p> <p>○Let's Read and Write <前時に考えた、あったらいいと思う施設の理由> I like (baseball). or(and) I want to (play baseball).</p> <p>○WS に書いたものを紹介し合う。</p>	<p>【コ①, 慣②】</p> <p>行動観察, ワークシート, 振り返りカード分析</p>
7	<p>◆自分達の町について、話したことを基に目的意識を持って書く。</p> <p>★Small Talk①自分達の町紹介 (おすすめやあったらいいと思う施設)</p> <p>○Let's Read and Write <自分達の町の紹介ポスター> 学習した表現の中から自分で選択したり、組み合わせたりして、オリジナルの紹介ポスターを作成する。</p> <p>★Small Talk②自分達の町紹介 (作成したポスターを見せながら) ペアでポスターを見せ合い、内容や順番についてアドバイスする。</p>	<p>【コ①】</p> <p>行動観察, ポスター, 振り返りカード分析</p>
8	<p>◆他者に配慮しながら、自分達の町について、自分の考えを話す。</p> <p>★Small Talk 自分達の町紹介 (作成したポスターを見せながら) ペアで紹介を聞き合い、コミュニケーションの視点でアドバイスする。</p> <p>★ALT や友達に向けて、ポスター発表で自分達の町を紹介する。</p>	<p>【コ①】</p> <p>行動観察, 発言, 振り返りカード分析</p>

9 本時の計画

(1)目標

自分達の町にあったらいいと思う施設について、自分の伝えたいことに合わせて、例文を参考に書く。

(2)評価規準

【気】身の回りのものについて、文字とその音の関連に気付いている。

【慣】地域について、自分の考えを表現するために、例を参考に書くことに慣れ親しんでいる。

(3)準備物

施設の絵カード, TV, ワークシート, 振り返りカード

(4)展開

学習活動	指導上の留意事項と使用英語例	評価規準 (評価方法)
1 挨拶をする。	<p>○全体に挨拶し、個別に数名の児童とやり取りをする。</p> <p>Hello. How are you? What day is it today? What is the date today?</p>	<p>〈ALT の役割〉</p> <p>児童に英語であいさつをしたり、既習表現を使って簡単なやり取りをしたりする。</p>

<p>2 Sound and Letters</p> <p>ALT の発話を聞き、発話された単語のつづりの最初のアルファベットを推測する。</p>	<p>○イラストを示しながら複数回聞かせ、その上で文字を見せることで、音と文字及び意味と文字を関連付けさせる。</p> <p>○小文字を正しく書き分けることに慣れさせる。</p>	<p>○身の回りのものについて、文字とその音の関連に気付いている。【気】 (行動観察, ワークシート)</p>
<p>3 Small Talk①</p> <p>ALT の出身地の紹介を聞き取ったり、簡単な質問に答えたり、質問をしたりする。</p> <p>4 Let's Watch and Think②</p> <p>動画を視聴して発表の内容を聞き取り、指導者と簡単なやりとりをする。</p>	<p>○ALT の紹介を聞かせたり、ALT と簡単なやり取りをさせたりすることで、目的を達成するために活用できる表現に気付かせる。</p> <p>○動画の視聴を通して、使用表現をしっかりと聞かせるとともに、自分達がやり取りをする際のイメージを持たせる。</p>	<p>〈ALT の役割〉</p> <p>児童が自分達の町のことを伝える際のモデルとなるよう、児童が実際に使用する “We have ~.” “We don't have ~.” “I want ~.”等の表現を使って自分の出身地の紹介をする。</p>
<p>Aim : 自分達の町について紹介したい内容を考えて、言ったり書いたりしよう。</p>		
<p>5 Small Talk②</p> <p>ペアの友達と自分達の町について、おすすめの施設とあったらいいと思う施設を伝え合う。</p> <p>6 Let's Read and Write</p> <p>自分の町にあったらいいと思う施設について、指導者とやり取りをしながらその書き方を確認し、例の中から自分の伝えたいものを選んで書き写す。</p> <p>Ex) We don't have (a big park). I want (a big park).</p>	<p>○これまでに学習した表現を使って、自分達の町についての自分の考えや思いを伝え合わせる。</p> <p>○単元の目的を想定させて、どの施設を紹介するかを選択させる。</p> <p>S1 : What do you think of your town? S2 : Kannabe is nice! S1 : What do you have? S2 : We have a library. We can enjoy reading books I like books. S1 : What do you want? S2 : We don't have a big park. I want a big park. S1 : Why? S2 : I like baseball. I want to play baseball.</p> <p>○やり取りの延長線上に書く活動を設定することで、書き写す内容に児童が自分の思いや考えを反映できるようにする。</p> <p>○やり取りから書き方(文字)の確認、実際に文字を書く活動へと展開していくことで、音声と文字及</p>	<p>〈ALT の役割〉</p> <p>児童の会話を聞いて回り、困っている児童を助けたり、内容を充実させるための助言をしたりする。</p> <p>○地域について、自分の考えを表現するために、例を参考に書くことに慣れ親しんでいる。【慣】 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード)</p> <p>〈ALT の役割〉</p> <p>児童が書いた内容について質問をして回り、理由等を引き出したり、児童の思いを受け止めたりする。</p>

	<p>び意味と文字を関連付けられるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○モデル文を見せる際には主語，動詞，目的語の周りの色を変えて示すことで語順への気付きを促す。 ○隣同士で書き終わったペアには，ワークシートを交換させて読ませたり，書いた内容に加えてその施設を選択した理由を言い加えさせたりすることで互いの思いや考えを知る機会とする。 	
<p>7 本時の授業を振り返る。 挨拶をする。</p>		

例) これまでに友達とのやり取りの中で伝えてきたことを，今日は文字に書き表すことができた。自分と同じで〇〇が欲しいと思っている人がいることがわかった。シェリル先生に紹介するポスターを作る時にも今日の学習を生かしたい。